

シンポジウム 2

「感情心理学の基礎と応用を結ぶ」

- 話題提供者： 高田琢弘（筑波大学）
指定討論者： 片平健太郎（名古屋大学）
話題提供者： 榊原良太（鹿児島大学）
指定討論者： 有光興記（駒澤大学）
話題提供者： 福田哲也（上智大学）
指定討論者： 今田純雄（広島修道大学）
司会者： 白井真理子（同志社大学）
企画者： 興津真理子（同志社大学）
竹原卓真（同志社大学）

学会設立 25 周年記念大会の統一テーマ『感情の研究 ―これまでの 25 年、これからの 25 年―』を踏まえ、このシンポジウムでは研究者として活躍を開始されたばかりの若手の方々にご自身の研究をご紹介いただき、それが基礎ならば、今後どのような応用研究へと広がっていくと考えているのかを、また、ご自身の研究が応用ならば、基礎研究として今後どのような研究が行われることを期待するのかを話していただきます。さらに、登壇者自身が、年代を問わず「この人にコメントをもらってみたい」という人を選んでコメントをお願いできるようにします。例えば基礎の人が応用のこの人に可能性を聞いてみたい、逆に応用の人が、こうした基礎研究ができないかという可能性を聞いてみたいというような研究の発展につながる対話が生まれることを意図しています。これまでの足跡を振り返り新たな展開を望むシンポジウム 1 に加えて、シンポジウム 2 が新たに紡ぎ出される視点がまさに誕生する場となり、こうした中から新たな感情研究の展開や共同研究が生まれることを願っています。